

いのち☆かがやき

今年もコロナで大変な1年でした。子どもたちともっと楽しめることもあったのでは?と思う気持ちもありましたが、今だからこそ命の大切さ、成長することの嬉しさを伝えていくことができるかと西宮園では青虫やカブトムシの幼虫、おたまじやくしを育てました。

今回のかたつむり通信は、成長するよろこびや不思議、命がなくなる悲しさを体験した子どもたちの様子を伝えていきたいと思います。



うわ~小さいね~
早く大きくなあれよ



モンシロチョウのゆきちゃん
広い公園にはないであけよう!
バイバイへい ゆきちゃん



お外でお友だち
みつけたたくさん
あそんでね~



アゲハチョウの幼虫!
お友だちがもってきた
くれたよ!!
かわいいアゲハチョウ
ひまわりちゃん



おたまじやくして
どいや、カエルになれる?

この幼虫がカブト虫に?! たのしみだ"なあ



そして!!

りっぽな
カブト虫に!!
かっこいいなあ

動くものだけに命はあるのかな??

かたつむりファームで"いたいたきゅうりの苗
みんなで"水やりをして育てました。



できたきゅうりはみんなで"食べ"ました。おいしかったよ

今は種から
「かぶ」
育てます



命の絵本たくさんあります!

おすすめあれば

西宮園へお知らせください!

西宮園では

コレを読みました。



子どもたちは「命」に
ついで学び、自分を
大切にし、お友だちを
大切にでき、すてきな
こころをこれからも
もつほしいと思います。

ヒヤリハット報告

○西明石園

- ・おもちゃのプラスチックの箱を1歳児が閉めようとしていて、0歳児の手が箱にかかっていて指を挟みそうになった
→箱はすぐに直すようにする
- ・夕方頃、2歳児の男の子がジャンプをして窓の紐にぶら下がろうとしていた
→紐の長さを調整する

○明石伊川谷園

- ・2歳児がスティックゼリーを一口で吸い込み喉に詰まった
→外袋の上から指でちぎって提供する
- ・0歳児が椅子にベルトをつけて座っていて椅子ごと倒れた
→椅子のバランスが悪いのでベビーチェアを増やす必要がある

○西宮園

- ・0歳児の動きが活発になり、予想できない方向へいこうとする
→戸外では特にしっかりと目を配り、傍につくようにする
- ・ゲートの扉を勢いよく開けて扉が頭に当たりそうになる
→扉の開閉は静かに優しく行うようにその都度子どもたちに伝えていく

○川西能勢口駅前園

- ・芝生の滑り台で登り口から滑ろうとした
→遊び方の確認・声かけ、周囲に立って見守る
- ・1歳児がパーテーションにもたれて倒れそうになった
→もたれないようにその都度声かけ、倒れないようにパーテーションの足を立てる
- ・2歳児が自分の気持ちを言葉で伝えられず、玩具を投げた(他児には当たらなかった)
→保育者が気持ちを代弁したり、落ち着いて伝えられる環境をつくったりする

○西明石駅前園

- ・1歳児が公園から園に戻る際、バギーに乗っていたが足をかけて出ようとし落ちそうになった
→バギーが嫌な時は保育者と手を繋ぐようにする、一人ひとりの様子を見守ってケガのないようにしたい
- ・4歳児がサークル内で遊んでいるとき、一人歩きができるようになった0歳児の背中を軽く押して倒れそうになった
→友達を押してはいけないと伝え、0歳児は歩けるようになったばかりなので傍で見守ってあげてと分かりやすく伝えた

○道場南口園

- ・ベビーベットの所に足を引っかけて登りそうになっていた
→ベッド付近に職員を配置する
- ・落ちていたゴミを0歳児が食べそうになった
→気づいたら捨てるようにし、常に清潔にする

○宝塚南口園

- ・ポール遊び中、0歳児女児が1歳児男児を噛もうとした
→噛み付きがあることを全職員に周知し見守る、その場を離れる時は必ず声掛けをすることを徹底する
- ・ほし組さん達がベビーゲートにもたれるのが危ない
- ・咳をしている子が多い。午睡中の布団の密接が気になる
- ・散歩中、靴がよく脱げる子は決まっている
- ・3歳児女児が午後から来る日、職員の連絡不足で給食が足りなかった
- ・午睡中に1歳児女児が自分の布団に行くとき、寝ている0歳児を踏みかけた
- ・玩具のぱっとん落としのビニールテープが剥がれ、中の米つぶが散乱した
- ・0歳児男児がアザル先生の英語中、糸くずのゴミを口に入れかけた
- ・阪急電車の見える広場で遊んでいるとき、木の枝を持って走ろうとする子が多く危険

○西宮えびす園

- ・園に持ち帰った団栗や落ち葉を0歳児が口に入れようとした
→靴箱に置いておくのではなく、子どものカバンに入れるようにする
- ・年長児が外に出る時に不審者らしき人がいた

→防犯訓練での約束事や職員の対応など、もう一度連携をとっておく

○西明石第2駅前園

- ・0歳児 おもちゃを口に入れる

→部屋を分け、口に入れても大丈夫なおもちゃを置くようにしている、しっかりと消毒をし戻している

- ・0歳児 お友達の顔を触ろうする

→その都度子どもたちに触ってはいけないことを伝える、職員の真似をしているときもある為、職員も気を付ける

- ・0歳児 つかまり立ちをしていて倒れる

→部屋を分け、0歳児のサークル内にマットを敷いた、子どもの後ろで様子を見守る

○神戸枝吉園

- ・体操をしているときに、走っている子がいて座っている子にぶつかり前に倒れてしまった

→走り回らないように声かけをし、ケガのないようにしたい ぶつからないように間隔をあけて体操をする必要がある

- ・ベビーチェアに座っている0歳児が立ち上がることが多い

→転倒すると危ないので、保育者が気を付けてみておく

- ・散歩のとき、靴が脱げる子が多くこけてしまい危なかった

→散歩の前にしっかり履いているか確認し、大きいサイズであれば保護者にサイズの合った靴を履いてきてもらうようにお願いす

○さんだ南が丘園

- ・最近、噛み付き(未遂)がありました

→本人にダメという事を話して対応をし、職員間や保護者とも連携を取りながら皆で情報共有をし対応をしていきたい

- ・制作活動ではない時に勝手にお道具箱からハサミを取り出す子どもがいた

→危険なのでお道具箱からハサミは全員回収し職員が管理することにする

○ウッディタウン園

- ・0歳児が柵にもたれかかっていて倒れかけた

→保育者が近くにいた為、未然に防ぐことができた

- ・2歳児の女の子がお迎えの際に、掃除したての床で滑り転倒しそうになった

- ・1歳児の男の子がニュープロックの棒状のおもちゃを口に入れて歩いた

→友達とぶつかったりしたら危ないと声をかけた

○夙川園

- ・保育室 1歳女児

- ・自分の周りにあった玩具を友達が使おうとしたら取られると思い叩こうとした

→本児や他児の気持ちを受け止め代弁したうえで、叩かれたら痛いことなども簡単な言葉で伝えていく